

中白ニエス

シネスコ版

高新聞ニユース

427

40.5.21

No. 592

一、原田王座を獲得

世界バンタム級タイトル・マッチ

世界バンタム級チャンピオン、エデル・ジョフレ対同級一位ファイティング原田の世界タイトル・マッチ十五回戦は十八日名古屋市愛知県体育館で行なわれました。

一万人の観衆が見守るうちに午後八時十八分ゴング。

原田は初回からラッシュでジョフレを圧倒。四回には右アッパーでチャンピオンをよろめかせるなど終始攻勢に出て十五連続KO勝ちをつづけるジョフレに判定勝ちをおさめる殊勲を上げました。

これで原田は三十七年ボーンを破って世界フライ級の王座について二度目のタイトル獲得。そしてバンタム級では日本で初の世界制覇を成し遂げました。

一、混迷つづく都議会

東京都議会の議長ポストをめぐる汚職が発覚してから二ヶ月。

解散して出直すと断言してきた。

しかし、一部自民党議員が辞表を出さないため解散はのびにのびた。十九日の臨時議会でみごと選挙民の期待を裏切り、信頼を踏みにじった。「できることなら、このままずっと居すわりたい」という底意が見えている。

都民不在の都議会に怒りの声をぶつける都民の声は日ましに大きくなってゆく。

一、涙も新たに

第一陣硫黄島墓参団

硫黄島はあの壮烈な戦と二十一年の風雲に様相をがらりと変えていました。

五月十八日小笠原墓参の第一陣、硫黄島班はスリパチ山を見下ろしていた。

昭和十九年の一斉、疎開以来、初めて故郷の土を踏んだ念願の墓参。

だが一変した島は一行を墓地に寄せつけず、結局墓地に近い丘の中腹で涙と汗の慰霊祭を営んだのです。

「島のニオイ」をどっさり詰め込んだ一行は、このあと玉砕日本将兵慰霊碑を島北に尋ねました。

故西竹一中佐夫人から預った。「東京の水」など、遺族から届けられた品々を霊前に捧げていました。

一、恐怖の通り魔事件

名古屋

名古屋中川署の連続通り魔事件合同捜査本部は、いま必死の努力を続けている。

七日から十日にかけて四人の娘さんや子どもが襲われた。九日に襲われた佐藤弘子さんは胸などを刺さ

れ死亡。名古屋市民を恐怖のどん底に落し入れた。

捜査は常に後手にまわり、事件の判断の甘さは連続発生を許した。当局の必死の努力にもかかわらず十

八日現在事件の糸口すらつかめていないという。この事件はさらに同じ事件を誘発させる危険も十分あり犯人の一刻も早い逮捕がのぞまれている。

202

120

31

67

620 Feet
制作・配給

東 京 新 映 画
中 日 新 聞 東 京
中 日 新 聞 東 京